

様式第9号（第5条関係）

令和 5 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市新横島6番地6
協議会名	新横島緑町まちづくり協議会
協議会長名	会長 松崎敏彦

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）
変更申請書（兼）実績報告書

令和 4 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 5 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

- 1 変更交付申請額 313,000 円
(交付金決算額)

〔内訳〕

(単位：円)

交付決定額 (I)	変更交付申請額 (II) (交付金決算額)	返還額 (I) - (II)
1,120,000	313,000	807,000

- 2 交付金が減額変更になった理由

コロナ対応のため、ほとんどの事業が中止となった。また、人件費の支出を見送ったため。

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書（様式第10号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書（様式第11号）
- (3) 支払書類（レシート等）の原本
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

様式第10号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書

協議会名 新横島緑町まちづくり協議会

実施期間		令和 4 年4月1日 から 令和 5 年3月31日 まで	
開催結果	会議の種類	開催結果	
	総会 <small>※または総会に準ずるもの</small>	開催時期： 4 月, 開催形式： 書面	
その他会議	開催回数： 8 回 会議の種類： 理事会 4/9 6/4 11/5 2/11 合同会議（町内会, 協議会） 7/9 8/20 行事等打合せ会議 4/9 9/30		
活動費の活動結果	活動名	活動実施による成果及び課題	具体的な活動内容
	親睦事業	成果	「体育交流会」・「新横島緑町ふるさと祭」を計画していたが、コロナ対応のため中止した。
		課題	コロナ対応のため中止となった。
	敬老事業	成果	地区内の敬老者の長寿を祝うことができた。
		課題	今後もコロナの感染状況等を注視し、事業内容を検討する。
交通安全対策事業	成果	中央小学校児童の登校時の見守り活動とあわせ、あいさつ運動も実施した。	
	課題	中央小学校児童の登校時の安全を守ることができた。	
環境美化事業	成果	毎月第1日曜日の地区内の一斉清掃は、コロナ対応のため密にならないよう注意しながら実施した。また、6月と10月の地区内の公園の草刈清掃もコロナ対応に注意を払いながら実施した。	
	課題	地区住民が協力して地区内の環境美化を図り、住みよいまちづくりを目指すことができた。また、草刈り機2台を購入し作業の効率化が図れた。	
		今後もコロナの感染状況等を注視し、事業内容を検討する。	

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

活動名	活動実施による成果及び課題		具体的な活動内容
自主防災事業	成果	コロナ対応のため中止となった。	6月に「防災学校」「初期消火訓練」を開催、また、市主催の「水防訓練」「防災訓練」にも参加する予定だったが、コロナ対応のため中止となった。
	課題	今後もコロナの感染状況等を注視し、事業内容を検討する。	
世代間交流事業	成果	コロナ対応のため中止となった。	12月に「餅つき体験会」を開催する予定であったが、コロナ対応のため中止した。
	課題	今後もコロナの感染状況等を注視し、事業内容を検討する。	
活動費の活動結果	成果		
	課題		
行政間連携事業	成果		
	課題		
行政間連携事業	成果		
	課題		

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

様式第11号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書

協議会名 新横島緑町まちづくり協議会

【収入の部】

（単位：円）

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
市交付金(①+②)	(Ⅰ) 1,120,000	(Ⅱ) 313,000	807,000	
①市交付金	1,120,000	313,000	807,000	
②市交付金加算枠	0	0	0	
広報活動	0	0	0	広報発行数：年 回 交付金の種類： 交付金
まちづくり計画策定		0	0	策定期間：下記リストから選択してください 交付金の種類： 交付金
行政間連携事業	0	0	0	
その他収入	0	0	0	
自主財源（加算枠返還分）	0	0	0	
			0	
			0	
計	1,120,000	313,000	807,000	

【支出の部】

（単位：円）

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
人件費	512,000	0	512,000	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
賃借料	120,000	120,000	0	〃
光熱水費	0	0	0	〃
運営費	125,000	100,750	24,250	
消耗品費	35,000	24,750	10,250	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
食糧費	0	0	0	〃
印刷製本費	0	0	0	〃
修繕料	0	0	0	〃
通信運搬費	0	0	0	〃
手数料	0	0	0	〃
使用料及び賃借料	14,000	0	14,000	〃
備品購入費	76,000	76,000	0	〃
		0	0	〃
活動費	363,000	92,250	270,750	
親睦事業	115,000	0	115,000	別紙「【活動費】積算資料①」のとおり
敬老事業	182,000	72,130	109,870	別紙「【活動費】積算資料②」のとおり
交通安全対策事業	5,000	0	5,000	別紙「【活動費】積算資料③」のとおり
環境美化事業	14,000	20,120	△ 6,120	別紙「【活動費】積算資料④」のとおり
自主防災事業	8,000	0	8,000	別紙「【活動費】積算資料⑤」のとおり
世代間交流事業	39,000	0	39,000	別紙「【活動費】積算資料⑥」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑦」のとおり
行政間連携事業	0	0	0	
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑩」のとおり
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑪」のとおり
加算枠返還金	0	0	0	自主財源充当
			0	
計	1,120,000	313,000	807,000	決算額のうち市交付金分 (Ⅱ) 313,000

市交付金の返還額

(Ⅰ) - (Ⅱ)

807,000 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目 賃借料

No. 1

予 算 額			
年	月	日	流用額
4	4	1	120,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	5	3	6	新横島緑町集会所代表者	賃借料 @10,000×12月	120,000	120,000	0
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No. 1 小 計						120,000		

出 納 簿

交付金区分	運営交付金		
活動名	運営費		
費目	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">需用費</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">消耗品費</td> </tr> </table>	需用費	消耗品費
需用費	消耗品費		
No.	1		

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
4	4	1		35,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	4	5	18	近藤農機(有)	刈込 3丁	24,750	24,750	10,250
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						24,750		

出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目 備品購入費

No. 1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
4	4	1		76,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	4	6	3	近藤農機(有)	草刈機 2台	76,000	76,000	0
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No. 1 小 計						76,000		

自己評価シート

(令和 4 年度)

No. 1

協議会名	新横島緑町まちづくり協議会
活動名	親睦事業

活動目的	地区住民の親睦を図る。
活動内容	8月に「新横島緑町ふるさと祭」を実施する。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	1
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	1
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	1
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	1
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	1
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	1
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	1
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	1
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	1
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	1
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	1
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	1

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 コロナ対応のため中止となった。	現状と課題 今後もコロナの感染状況等を注視し、事業内容を検討する。
今後の活動の方向性・改善策 ここ数年間親睦事業が開催されていない。今後もコロナの感染状況等を注視し、事業内容を検討する。	

自己評価シート

(令和 4 年度)

No. 2

協議会名	新横島緑町まちづくり協議会
活動名	敬老事業

活動目的	地区内の高齢者の長寿を祝い、交流を深める。
活動内容	9月に「敬老会」を開催する。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	2
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	2
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	2
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	2
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	2
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	2
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	2
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 地区内の敬老者の長寿を祝うことができた。	現状と課題 今後もコロナの感染状況等を注視し、事業内容を検討する。
今後の活動の方向性・改善策 コロナ対応のため会場を市民会館に変更するなどの工夫を行ったが、台風のため「敬老会」は中止し、対象者への記念品等の配布を行った。今後もコロナの感染状況等を注視し、事業内容を検討する。	

自己評価シート

(令和 4 年度)

No. 3

協議会名	新横島緑町まちづくり協議会
活動名	交通安全対策事業

活動目的	小学校児童の登校時の安全を守る。
活動内容	中央小学校児童の登校時の見守り活動とあわせあいさつ運動を実施した。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	2
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	2
振り返り	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	2
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	2
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 中央小学校児童の登校時の安全を守ることができた。	現状と課題 活動への参加・協力者を増やす工夫が必要である。
今後の活動の方向性・改善策 活動への参加者の交代は行えたが、参加者の増員には至っていない。活動への参加・協力者を増やす工夫が必要である。	

自己評価シート

(令和 4 年度)

No. 4

協議会名	新横島緑町まちづくり協議会
活動名	環境美化事業

活動目的	地区住民が協力して、地区内の環境美化を図り、住みよいまちづくりを目指す。
活動内容	毎月第1日曜日の地区内の一斉清掃は、コロナ対応のため密にならないよう注意しながら実施した。また、6月と10月の地区内の公園の草刈清掃もコロナ対応に注意を払いながら実施した。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	2
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	2
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	2
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	2
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	2
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	2
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 地区住民が協力して地区内の環境美化を図り、住みよいまちづくりを目指すことができた。また、草刈り機2台を購入し作業の効率化が図れた。	現状と課題 今後もコロナの感染状況等を注視し、事業内容を検討する。
今後の活動の方向性・改善策 今後もコロナの感染状況等を注視し、事業内容を検討する。	

自己評価シート

(令和 4 年度)

No. 5

協議会名	新横島緑町まちづくり協議会
活動名	自主防災事業

活動目的	地区住民の安全な暮らしを守る。
活動内容	6月に「防災学校」「初期消火訓練」を開催。また、市主催の「水防訓練」「防災訓練」にも参加する予定だったが、コロナ対応のため中止となった。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	1
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	2
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	1
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	1
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	1
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	1
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	1
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	1
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	1
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	1
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	1
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	1
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	1

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 コロナ対応のため中止となった。	現状と課題 今後もコロナの感染状況等を注視し、事業内容を検討する。
今後の活動の方向性・改善策 今後もコロナの感染状況等を注視し、事業内容を検討する。	

自己評価シート

(令和 4 年度)

No. 6

協議会名	新横島緑町まちづくり協議会
活動名	世代間交流事業

活動目的	世代をこえた地区住民の交流を図る。
活動内容	12月に「餅つき体験会」を開催する予定であったが、コロナ対応のため中止した。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	2
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	1
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	1
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	1
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	1
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	1
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	1
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	1
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	1
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	1
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	1
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	1

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 コロナ対応のため中止となった。	現状と課題 今後もコロナの感染状況等を注視し、事業内容を検討する。
今後の活動の方向性・改善策 今後もコロナの感染状況等を注視し、事業内容を検討する。	